

三菱UFJ MV80

追加型投信／内外／資産複合

作成対象期間：2022年12月13日～2023年12月12日

第 23 期 決算日：2023年12月12日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは、各投資信託証券を通じて、内外の株式および
公社債を実質的な主要投資対象とし、「資産区分の分散（マ
ルチ・アセット）」に加え「運用スタイルの分散（マルチ・
スタイル）」、「運用会社の分散（マルチ・マネー
ジャー）」を行うことにより、各資産の指数を合成したベン
チマークを中長期的に上回る投資成果をめざすことを目的と
しております。ここに運用状況をご報告申し上げます。
当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運
用に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

第23期末（2023年12月12日）

基準価額	20,124円
純資産総額	6,799百万円
騰落率	+16.2%
分配金合計 ^(*)	500円

(注) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率
で表示しています。

(*) 当期間の合計分配金額です。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

閲覧・ダウンロード方法

<https://www.am.mufg.jp/>[ファンド検索] に
ファンド名を入力各ファンドの詳細ページで
閲覧およびダウンロード **MUFG** 三菱UFJアセットマネジメント東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

■当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル **0120-151034**

(受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社に
お尋ねください。

運用経過

第23期：2022年12月13日～2023年12月12日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第23期首	17,750円
第23期末	20,124円
既払分配金	500円
騰落率	16.2%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ16.2%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（18.7%）を2.5%下回りました。

基準価額の主な変動要因**上昇要因**

組み入れた各投資信託証券のうち、国内株式の上昇などがプラスに寄与しました。

※ベンチマーク（ファンドの運用を行うにあたって運用成果の目標基準とする指標）は、合成指数です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

※ベンチマークは、期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

2022年12月13日～2023年12月12日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	194	1.011	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(55)	(0.286)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(135)	(0.703)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
合 計	194	1.011	

期中の平均基準価額は、19,213円です。

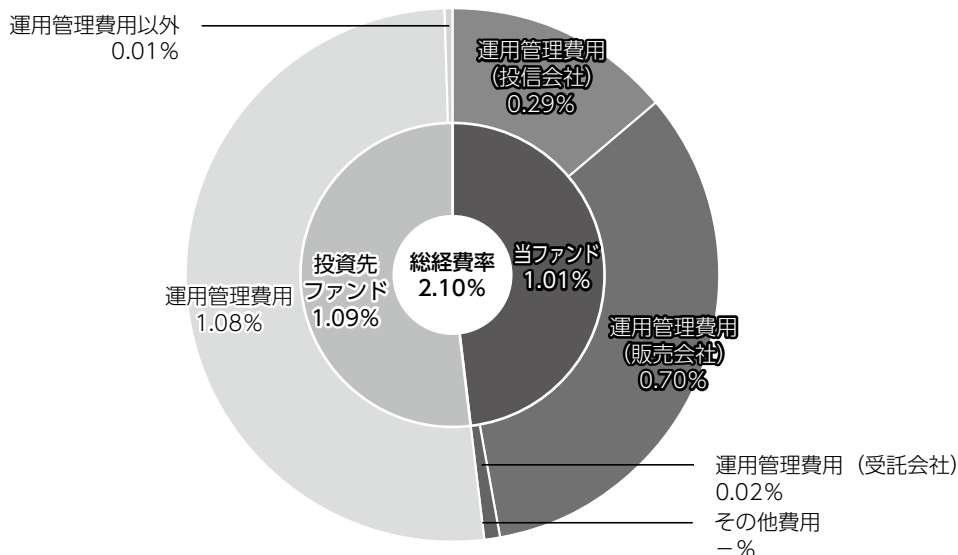
- (注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

- (注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.10%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	2.10
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.01
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	1.08
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.01

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

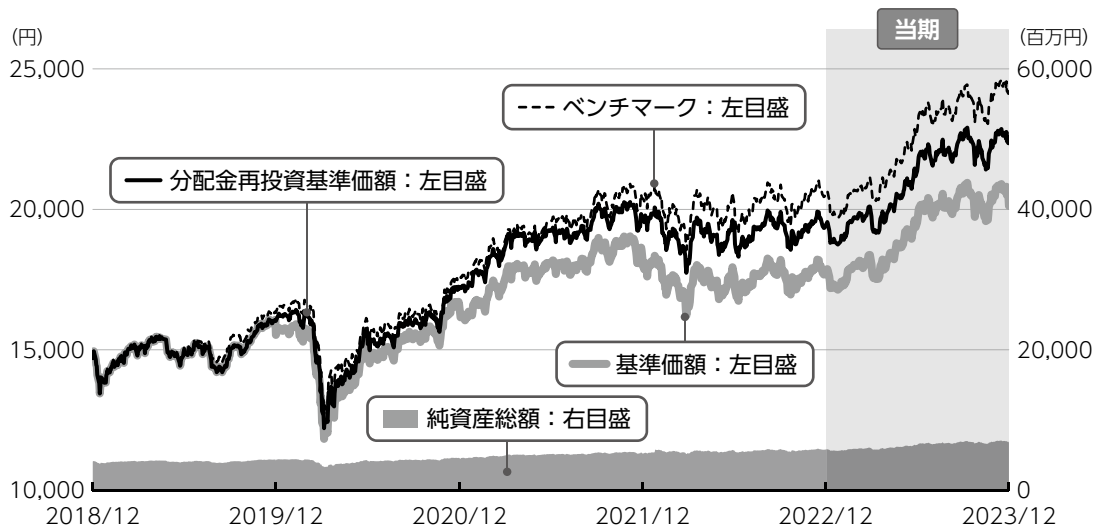
(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 入手し得る情報において含まれていない費用はありません。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

2018年12月12日～2023年12月12日

最近5年間の基準価額等の推移について



※分配金再投資基準価額、ベンチマークは、2018年12月12日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。
 ※海外の指数は基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

最近5年間の年間騰落率

	2018/12/12 期初	2019/12/12 決算日	2020/12/14 決算日	2021/12/13 決算日	2022/12/12 決算日	2023/12/12 決算日
基準価額 (円)	14,704	15,531	16,158	17,962	17,750	20,124
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	500	500	500	0	500
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	9.0	7.3	14.3	-1.2	16.2
ベンチマーク騰落率 (%)	—	11.0	7.6	16.0	0.8	18.7
純資産総額 (百万円)	4,094	4,239	4,472	5,178	5,800	6,799

※ファンド年間騰落率は、ベンチマーク年間騰落率と比較するため、収益分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

ベンチマークは、合成指数です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

第23期：2022年12月13日～2023年12月12日

投資環境について

市況

【概況】

日本を含む先進国の株式市況は上昇しました。日本を含む先進国の債券利回りは上昇しました。為替市場では、米ドル、ユーロともに対円で上昇しました。

【株式】

日本を含む先進国の株式市況は上昇しました。米国の一部の経済指標がインフレ鈍化を示し、米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げ観測が後退した場面があったことや、一部の企業が良好な決算を発表したことなどから上昇しました。

【債券】

日本を含む先進国の債券利回りは上昇しました。主要中銀が高い金利水準を長期間維持するとの見方が強まったことなどから上昇しました。

【為替】

為替相場は、米ドル、ユーロともに対円で上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

ポートフォリオの状況

当ファンドの基準ポートフォリオを維持し、カイ離を修正するリバランスを随時実施しました。基準ポートフォリオは下表の通りです。

ファンド名	基準ポートフォリオ	騰落率
ラッセル・インベストメント日本株式ファンドⅡ（適格機関投資家限定）	55%	21.7%
ラッセル・インベストメント外国株式ファンドⅡ（適格機関投資家限定）	25%	23.3%
ラッセル・インベストメント日本債券ファンドⅡ（適格機関投資家限定）	10%	△2.2%
ラッセル・インベストメント外国債券ファンドⅡAコース（為替ヘッジあり）（適格機関投資家限定）	5%	△5.6%
ラッセル・インベストメント外国債券ファンドⅡBコース（為替ヘッジなし）（適格機関投資家限定）	5%	6.9%

※上表の基準ポートフォリオには、ラッセル・インベストメント日本債券ファンドⅡ（適格機関投資家限定）に短期金融資産1%を含めて表示しています。

※騰落率は、当ファンドの基準価額に反映させるため、国内資産は前営業日の基準価額、海外資産は当日の基準価額でそれぞれ評価し、算出しています。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

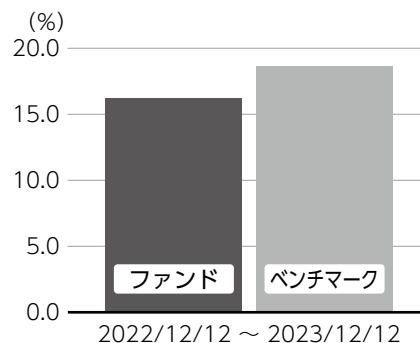
各投資信託証券のパフォーマンスへの影響（概数）

日本株式	外国株式	日本債券	外国債券ヘッジ有	外国債券ヘッジ無
△0.7%	△0.3%	0.0%	△0.0%	△0.0%

当期間の基準価額の騰落率は、ベンチマークを2.5%下回る結果となりました。

当ファンドが組み入れた投資信託証券のうち、国内株式などがアンダーパフォームしたことに加えて信託報酬要因などがマイナスに影響しました。なお、各投資信託証券のパフォーマンスへの影響については上表をご参照ください。

基準価額（当ファンド）と ベンチマークの対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第23期 2022年12月13日～2023年12月12日
当期分配金（対基準価額比率）	500 (2.424%)
当期の収益	500
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	11,361

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

当ファンドの運用方針については、基準ポートフォリオを維持する方針で臨みます。

追加設定および一部解約に伴う資金流入入への対応や各投資信託証券の値動きに応じて、基準ポートフォリオからのカイ離を修正するリバランスを随時実施します。

なお、当ファンドは、経済環境などの大きな変化に際して必要とされる場合を除いて、原則として基準ポートフォリオの比率配分を維持します。

お知らせ

▶ 約款変更

- ・委託会社の商号変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。
2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更しました。
(2023年10月1日)

▶ その他

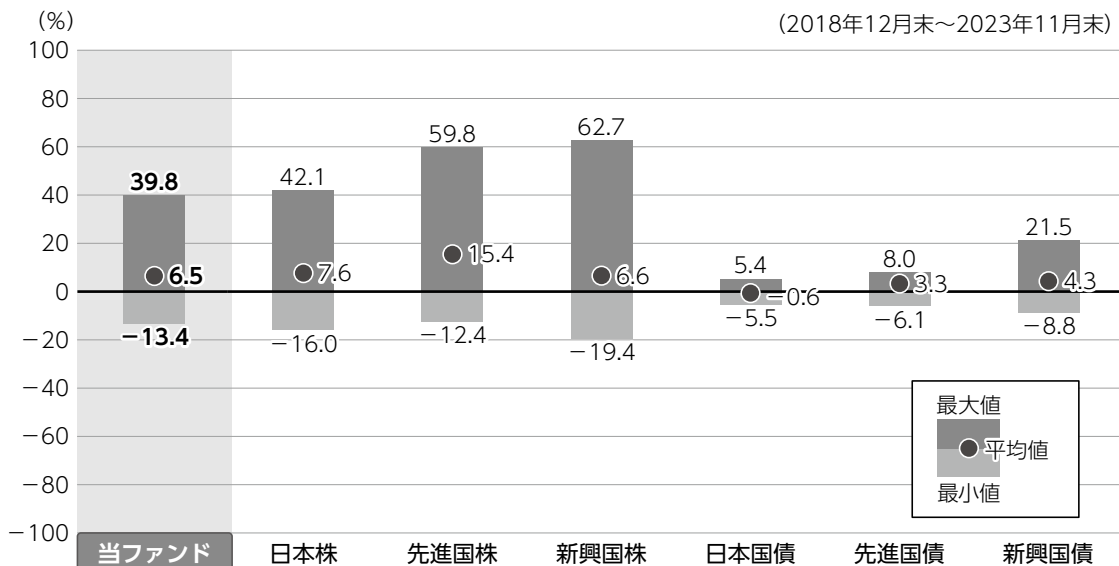
- ・該当事項はありません。

*本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から2ヵ月以上が経過していることにご留意ください。
なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) にて開示を行っている場合があります。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	無期限（2000年12月20日設定）
運用方針	投資信託証券へ投資することにより、リスクの軽減に努めつつ中長期的に着実な成長を図ることを目標として運用を行います。
主要投資対象	<p>■当ファンド</p> <p>以下の各投資信託証券を主要投資対象とします。</p>
	<p>■ラッセル・インベストメント日本株式ファンドⅡ（適格機関投資家限定）</p> <p>ラッセル・インベストメント日本株式マザーファンド受益証券を主要運用対象とします。なお、株式、公社債等他の有価証券または金融商品に直接投資を行う場合があります。</p>
	<p>■ラッセル・インベストメント外国株式ファンドⅡ（適格機関投資家限定）</p> <p>ラッセル・インベストメント外国株式マザーファンド受益証券を主要運用対象とします。なお、株式、公社債等他の有価証券または金融商品に直接投資を行う場合があります。</p>
	<p>■ラッセル・インベストメント日本債券ファンドⅡ（適格機関投資家限定）</p> <p>ラッセル・インベストメント日本債券マザーファンド受益証券を主要運用対象とします。なお、株式、公社債等他の有価証券または金融商品に直接投資を行う場合があります。</p>
	<p>■ラッセル・インベストメント外国債券ファンドⅡ Aコース（為替ヘッジあり）（適格機関投資家限定）／ラッセル・インベストメント外国債券ファンドⅡ Bコース（為替ヘッジなし）（適格機関投資家限定）</p> <p>ラッセル・インベストメント外国債券マザーファンド受益証券を主要運用対象とします。なお、株式、公社債等他の有価証券または金融商品に直接投資を行う場合があります。</p>
運用方法	内外の株式および公社債を実質的な主要投資対象とし、「資産区分の分散（マルチ・アセット）」に加え「運用スタイルの分散（マルチ・スタイル）」、「運用会社の分散（マルチ・マネージャー）」を行うことにより、各資産の指数を合成したベンチマークを中長期的に上回る投資成果をめざします。
分配方針	毎年1回決算（原則として12月12日。ただし、12月12日が休業日の場合は翌営業日を決算日とします。）を行い基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合に、当期の基準価額上昇分の範囲内で分配します。ただし、分配対象収益等が少額の場合には分配を行わないこともあります。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



●上記は、2018年12月から2023年11月の5年間ににおける1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)
日本国債	NOMURA-BPI (国債)
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本)
新興国債	JPMorgan Global Diversified

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

●全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

●ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

●騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

当該投資信託のデータ

2023年12月12日現在

▶ 当該投資信託の組入資産の内容

組入ファンド

(組入銘柄数：5銘柄)

ファンド名	第23期末 2023年12月12日
ラッセル・インベストメント日本株式ファンドⅡ (適格機関投資家限定)	54.7%
ラッセル・インベストメント外国株式ファンドⅡ (適格機関投資家限定)	25.3%
ラッセル・インベストメント日本債券ファンドⅡ (適格機関投資家限定)	9.0%
ラッセル・インベストメント外国債券ファンドⅡ Aコース (為替ヘッジあり) (適格機関投資家限定)	5.1%
ラッセル・インベストメント外国債券ファンドⅡ Bコース (為替ヘッジなし) (適格機関投資家限定)	5.0%

※比率は当ファンドの純資産総額に対する各投資信託証券の評価額の割合です。

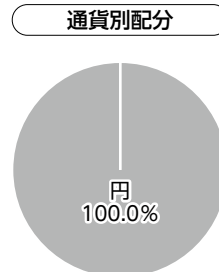
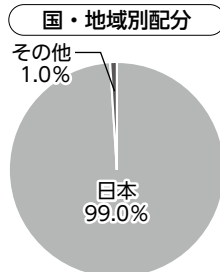
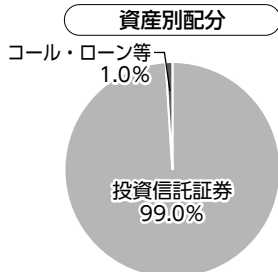
※上記のうち、上位3ファンドについては、「組入上位ファンドの概要」を後掲しています。

純資産等

項目	第23期末 2023年12月12日
純資産総額 (円)	6,799,068,493
受益権口数 (口)	3,378,546,668
1万口当たり基準価額 (円)	20,124

※当期中において追加設定元本は423,999,616円
同解約元本は 313,222,959円です。

種別構成等



※比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余剰資金等と合せて運用しているものを含みます。

※【国・地域別配分】、【通貨別配分】は、組入ファンドの発行地、発行通貨を表示しています。

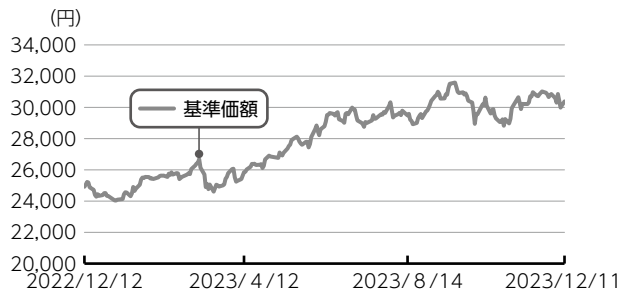
2023年12月11日現在

組入上位ファンドの概要

▶ ラッセル・インベストメント日本株式ファンドⅡ（適格機関投資家限定）

基準価額の推移

2022年12月12日～2023年12月11日



組入ファンド

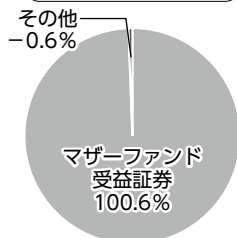
(組入銘柄数：1銘柄)

ファンド名	第23期末 2023年12月11日
ラッセル・インベストメント日本株式マザーファンド	100.6%

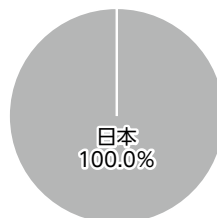
※比率は当期末（2023年12月11日）における当ファンドの純資産総額に対する割合です。

種別構成等

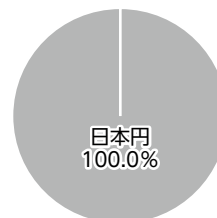
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



※比率は当期末（2023年12月11日）における当ファンドの純資産総額に対する割合です。なお、その他には未収・未払項目等が含まれるため、マイナスとなる場合があります。

1万口当たりの費用明細

項目	第23期		項目の概要
	2022年12月13日～2023年12月11日		
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	327	1.168	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率
(投 信 会 社)	(282)	(1.009)	当ファンドの運用等の対価
(販 売 会 社)	(6)	(0.022)	口座内での当ファンドに係る管理事務等の対価
(受 託 会 社)	(38)	(0.137)	当ファンドの資産管理等の対価
(b) 売買委託手数料	21	0.075	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(20)	(0.071)	
(先物・オプション)	(1)	(0.004)	
(c) その他費用	0	0.002	(c) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(そ の 他)	(0)	(0.002)	その他は、マイナス金利に係る費用、信託事務の処理に要する諸費用
合 計	348	1.245	

期中の平均基準価額は27,973円です。

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、(b) 売買委託手数料および(c) その他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 「金額」欄は項目ごとに円未満を四捨五入して表示しております。

(注3) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入し表示しております。

2023年4月18日現在

組入上位ファンドの概要

▶ ラッセル・インベストメント日本株式マザーファンド

基準価額の推移

2022年4月18日～2023年4月18日



組入上位10銘柄

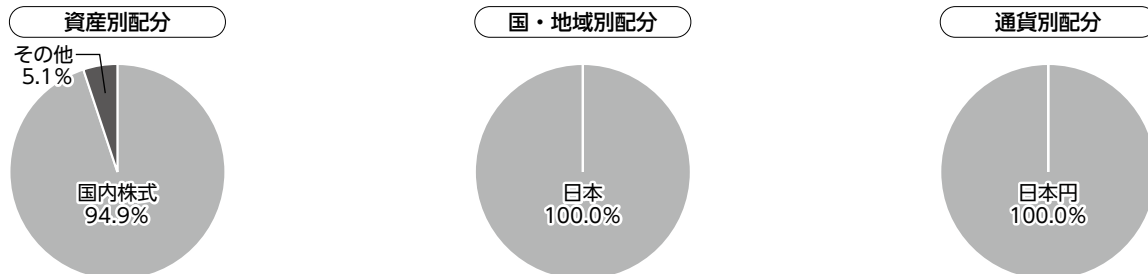
(組入銘柄数：346銘柄)

	銘柄	種類	国・地域	比率(%)
1	三菱UFJフィナンシャル・グループ	株式	日本	3.1
2	ソニーグループ	株式	日本	2.5
3	三井住友フィナンシャルグループ	株式	日本	2.4
4	日立製作所	株式	日本	2.4
5	本田技研工業	株式	日本	2.3
6	セブン&アイ・ホールディングス	株式	日本	1.9
7	キーエンス	株式	日本	1.9
8	麒麟ホールディングス	株式	日本	1.9
9	三菱商事	株式	日本	1.8
10	オリックス	株式	日本	1.6

※比率は2023年4月18日現在におけるマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

※全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。

種別構成等



※比率は2023年4月18日現在におけるマザーファンドの純資産総額に対する割合です。小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

1万口当たりの費用明細

項目	第24期		項目の概要
	2022/4/19~2023/4/18		
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 売買委託手数料	28	0.091	(a) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(26)	(0.086)	
(先物・オプション)	(2)	(0.005)	
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	(b) その他費用 = 各期中のその他費用 ÷ 各期中の平均受益権口数
(そ の 他)	(0)	(0.001)	その他は、マイナス金利に係る費用、信託事務の処理に要する諸費用
合 計	28	0.092	

期中の平均基準価額は30,635円です。

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「金額」欄は項目ごとに円未満を四捨五入して表示しております。

(注3) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入し表示しております。

2023年12月11日現在

組入上位ファンドの概要

▶ ラッセル・インベストメント外国株式ファンドⅡ（適格機関投資家限定）

基準価額の推移

2022年12月12日～2023年12月11日



組入ファンド

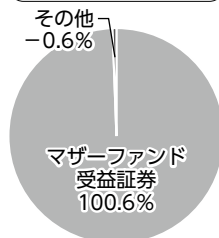
(組入銘柄数：1銘柄)

ファンド名	第23期末 2023年12月11日
ラッセル・インベストメント外国株式マザーファンド	100.6%

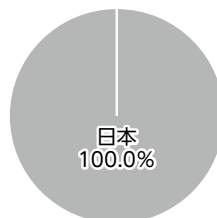
※比率は当期末（2023年12月11日）における当ファンドの純資産総額に対する割合です。

種別構成等

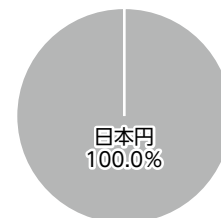
資産別配分



国別配分



通貨別配分



※比率は当期末（2023年12月11日）における当ファンドの純資産総額に対する割合です。なお、その他には未収・未払項目等が含まれるため、マイナスとなる場合があります。

1万口当たりの費用明細

項目	第23期		項目の概要
	2022年12月13日～2023年12月11日		
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	563	1.168	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率
(投 信 会 社)	(486)	(1.009)	当ファンドの運用等の対価
(販 売 会 社)	(11)	(0.022)	口座内での当ファンドに係る管理事務等の対価
(受 託 会 社)	(66)	(0.137)	当ファンドの資産管理等の対価
(b) 売買委託手数料	14	0.029	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(11)	(0.023)	
(新株予約券証券)	(0)	(0.000)	
(投 資 証 券)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(3)	(0.006)	
(c) 有価証券取引税	9	0.018	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、海外の有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(8)	(0.017)	
(投 資 証 券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	17	0.036	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(7)	(0.015)	海外の保管銀行等に支払う有価証券等の保管、資金の送金等に要する費用
(そ の 他)	(10)	(0.021)	その他は、信託財産に関する租税、マイナス金利に係る費用、信託事務の処理に要する諸費用
合 計	603	1.251	

期中の平均基準価額は48,200円です。

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、(b)売買委託手数料、(c)有価証券取引税および(d)その他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注2) 「金額」欄は項目ごとに円未満を四捨五入して表示しております。

(注3) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入し表示しております。

2023年4月18日現在

組入上位ファンドの概要

▶ ラッセル・インベストメント外国株式マザーファンド

基準価額の推移

2022年4月18日～2023年4月18日



組入上位10銘柄

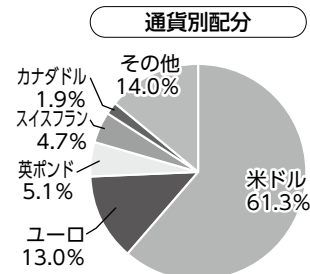
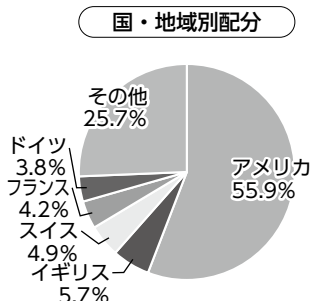
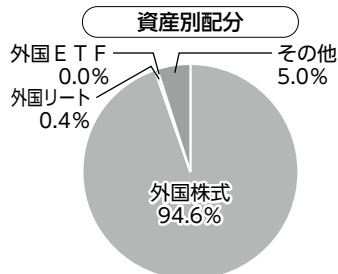
(組入銘柄数：602銘柄)

	銘柄名	種別	国・地域	比率(%)
1	MICROSOFT CORP	株式	アメリカ	2.8
2	TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	株式	台湾	1.7
3	UNITEDHEALTH GROUP INC	株式	アメリカ	1.6
4	META PLATFORMS INC-CLASS A	株式	アメリカ	1.5
5	APPLE INC	株式	アメリカ	1.3
6	MASTERCARD INC - A	株式	アメリカ	1.3
7	ALPHABET INC-CL A	株式	アメリカ	1.2
8	JOHNSON & JOHNSON	株式	アメリカ	1.2
9	NESTLE SA-REG	株式	スイス	1.2
10	AUTOZONE INC	株式	アメリカ	1.1

※比率は2023年4月18日現在におけるマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

※全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。

種別構成等



※比率は2023年4月18日現在におけるマザーファンドの純資産総額に対する割合です。小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

※「国・地域別配分」は、組入銘柄の発行国・地域に基づいて表示しています。

1万口当たりの費用明細

項目	第24期		項目の概要
	2022/4/19~2023/4/18 金額 (円)	比率 (%)	
(a) 売買委託手数料	14	0.027	(a) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(10)	(0.020)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(3)	(0.007)	
(b) 有価証券取引税	10	0.020	(b) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、海外で有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(10)	(0.020)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(c) その他費用	18	0.036	(c) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保管費用)	(8)	(0.016)	海外の保管銀行等に支払う有価証券等の保管、資金の送金等に要する費用
(その他)	(9)	(0.019)	その他は、マイナス金利に係る費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用
合計	42	0.083	

期中の平均基準価額は50,081円です。

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「金額」欄は項目ごとに円未満を四捨五入して表示しております。

(注3) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入し表示しております。

2023年12月11日現在

組入上位ファンドの概要

▶ ラッセル・インベストメント日本債券ファンドⅡ（適格機関投資家限定）

基準価額の推移

2022年12月12日～2023年12月11日



組入ファンド

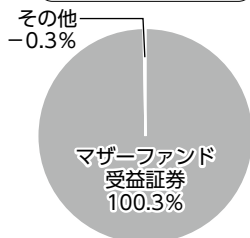
(組入銘柄数：1銘柄)

ファンド名	第23期末 2023年12月11日
ラッセル・インベストメント日本債券マザーファンド	100.3%

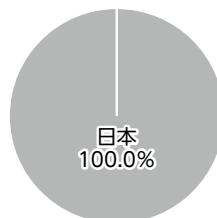
※比率は当期末（2023年12月11日）における当ファンドの純資産総額に対する割合です。

種別構成等

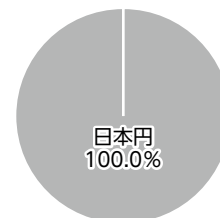
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



※比率は当期末（2023年12月11日）における当ファンドの純資産総額に対する割合です。なお、その他には未収・未払項目等が含まれるため、マイナスとなる場合があります。

1万口当たりの費用明細

項目	第23期		項目の概要
	2022年12月13日～2023年12月11日		
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	70	0.570	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率
(投 信 会 社)	(54)	(0.439)	当ファンドの運用等の対価
(販 売 会 社)	(3)	(0.022)	口座内での当ファンドに係る管理事務等の対価
(受 託 会 社)	(14)	(0.110)	当ファンドの資産管理等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.001	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(0)	(0.001)	
(c) その他費用	0	0.003	(c) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.000)	海外の保管銀行等に支払う有価証券等の保管、資金の送金等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.003)	その他は、マイナス金利に係る費用、信託事務の処理に要する諸費用
合 計	70	0.574	

期中の平均基準価額は12,314円です。

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、(b)売買委託手数料および(c)その他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 「金額」欄は項目ごとに円未満を四捨五入して表示しております。

(注3) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入し表示しております。

2023年11月20日現在

組入上位ファンドの概要

▶ ラッセル・インベストメント日本債券マザーファンド

基準価額の推移

2022年11月18日～2023年11月20日



組入上位10銘柄

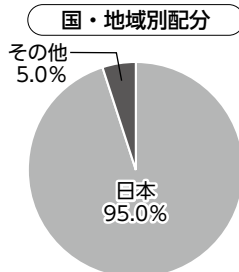
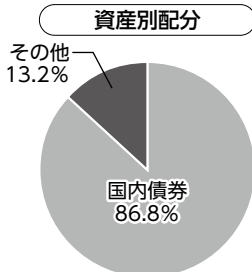
(組入銘柄数：115銘柄)

	銘柄	国・地域	種別	比率(%)
1	第518回 名古屋市公募公債 (10年)	日本	地方債証券	3.2
2	第26回 東京都公募公債 (20年)	日本	地方債証券	2.7
3	第359回 利付国債 (10年)	日本	国債証券	2.4
4	第24回 利付国債 (物価連動・10年)	日本	国債証券	2.2
5	第26回 利付国債 (物価連動・10年)	日本	国債証券	2.1
6	第16回 平成21年度愛知県公募公債 (20年)	日本	地方債証券	1.8
7	平成20年度第1回 広島県公募公債 (20年)	日本	地方債証券	1.8
8	第15回 利付国債 (40年)	日本	国債証券	1.7
9	第32回 ビー・ピー・シー・イー・エス・エー円貨社債	フランス	普通社債券 (含む投資法人債券)	1.7
10	第351回 利付国債 (10年)	日本	国債証券	1.7

※比率は2023年11月20日現在におけるマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

※全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。

種別構成等



※比率は2023年11月20日現在におけるマザーファンドの純資産総額に対する割合です。小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

※「国・地域別配分」は、組入銘柄の発行国・地域に基づいて表示しています。

1万口当たりの費用明細

項目	第23期		項目の概要
	2022/11/19~2023/11/20		
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 売買委託手数料	0	0.001	(a) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(0)	(0.001)	
(b) その他費用	0	0.003	(b) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.000)	海外の保管銀行等に支払う有価証券等の保管、資金の送金等に要する費用
（その他）	(0)	(0.003)	その他は、マイナス金利に係る費用、信託事務の処理に要する諸費用
合計	0	0.004	

期中の平均基準価額は14,016円です。

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「金額」欄は項目ごとに円未満を四捨五入して表示しております。

(注3) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入し表示しております。

指数に関して

▶ ファンドのベンチマークである『合成指数』について

当ファンドのベンチマークは、配当込みTOPIX55%、MSCI コクサイ インデックス（除く日本 円換算ベース）25%、NOMURA-BPI 総合（短期金融資産（有担保コール翌日物）1%を含む）10%、FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）5%、FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）5%を合成した指数です。

▶ 「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

● 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの数値及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

● MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）

MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCI コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

● MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

● NOMURA-BPI（国債）

NOMURA-BPI（国債）とは、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI（総合）のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

● FTSE 世界国債インデックス（除く日本）

FTSE 世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

● JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント